

第26回議会運営委員会記録

【開催日】 令和2年5月1日（金）

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前10時30分から午前10時41分まで

【出席委員】

委員長	笹木慶之	副委員長	長谷川知司
委員	伊場勇	委員	奥良秀
委員	河野朋子	委員	高松秀樹

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【執行部出席者】

なし

【事務局出席者】

事務局長	尾山邦彦	議事係長	中村潤之介
------	------	------	-------

【付議事項】

- 1 新型コロナウイルス感染症に伴う要望書の取扱いについて・・・資料1
- 2 エコスタイルについて
- 3 その他

【議事の概要】

- 1 新型コロナウイルス感染症に伴う要望書の取扱いについて
 - ・事務局から「4月30日に山口県飲食業生活衛生同業組合小野田支部の支部長の江田様から提出された要望書について、議長から、要望書が至急の案件かどうか議会運営委員会で決定するようにと諮問されたため提示している。至急の取扱いとなれば、調査委員会の決定をお願いしたい。さらに、通常であれば議運決定事項を全員協議会で報告するが、今日は全議員が集う日であるため、全議員に対して口頭及びメールを送付して全協の開催に

替えたほうがスムーズと考える。この検討をしていただきたい」との説明があり、調査委員会については新型コロナウイルス感染症対策特別委員会とすることとし、全員協議会での報告は省略することとした。

2 エコスタイルについて

- ・事務局から「本日5月1日から10月31日まで、本市ではクールビズの取組を行うこととなっている。連休が明けてからの委員会等でスムーズに対応できるように、今日、議題として上げている。なお、例年、本市議会でも同期間、クールビズを行っている」との説明があり、了承された。

3 その他

- ・事務局から資料の説明があった。内容は、「新型コロナウイルス感染症対策に係る地方公共団体における議会の委員会の開催方法について」。詳細は、別添のとおり。
- ・伊場勇委員から「ウェブ会議のことと思うが、全協をオンラインでされている議会もある。本市は新型コロナウイルス感染症対策特別委員会があり、そちらで少し協議することも必要だと思う。また、災害などで集まることができないときの意見交換や情報周知のやり方としても、今後、取り組む必要があると考える」との発言があった。
- ・河野朋子委員から「本市議会委員会をオンライン会議にすることが、どの程度現実的なのか。現時点で可能なのか」との質問があった。
- ・事務局から「現時点では、すぐには難しいと思う。テスト形式では試してはいるが、その環境を整えるに当たっては、やはり予算等も必要になってくる。とはいえ、今後の取組を考えていくことは大事なことと考える」との発言があった。
- ・笹木慶之委員長から「いろんな要素をクリアした上で行わないといけない非常に重要な案件だと思う。知恵を絞っていきたい」との発言があった。

令和2年（2020年）5月1日

議会運営委員長 笹木慶之